



**JASDAQ**

平成 28 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 新コスモス電機株式会社  
代表者名 代表取締役社長 重盛 徹志  
(JASDAQ コード番号 6824 )  
問合せ先  
取締役常務執行役員  
管理本部長 飯森 龍  
(TEL. 06-6308-3112 )

### 「中期経営計画 2016-2018」策定について

新コスモス電機株式会社（代表取締役社長：重盛徹志）は、このたび、新コスモス電機グループの「中期経営計画 2016-2018」を策定いたしました。

#### 1. 基本的な考え方

当社グループはガス警報器やガスセンサを通じて「安全・安心・快適な環境づくりに貢献する」ことをグループの使命として、事業に取り組んでまいりました。その使命のもと、中長期的には「海外事業の強化」「センサテクノロジーの進化」「新たな事業の構築」「エネルギー多様化への対応」「既存事業の拡大」「経営基盤の強化」をテーマに掲げ、毎年、事業に取り組んでおります。

今回策定した「中期経営計画 2016-2018」の推進を通し、競争力を高め、環境変化にも耐えうる確固たる事業基盤の強化に努めてまいります。

#### 2. 「中期経営計画 2016-2018」の重点課題

今回、フィガロ技研株式会社のグループ化に伴い、新たに「センシング技術とサービスで、世界中の安全・安心・快適な環境創りに挑戦する」ことをグループの使命として、以下の課題に取り組んでまいります。

##### ①センサの研究開発力向上と生産体制の効率化

ガス警報器のコア技術であるガスセンサの強化に向け、2014年にガスセンサの中核施設「コスモス センサ センター」を設立。新たなガスセンサの開発に向けた研究体制の強化と、高品質・高性能のセンサの安定供給のための生産体制の増強を行ないました。加えて、今年7月にはフィガロ技研株式会社の株式66.6%を取得しグループ化。センサの研究開発力の強化と生産体制の効率化と強化をはかります。

## ②海外事業の強化

日本で培ったガスセンサ・ガス警報器を通じて安全・安心を世界に広めていく事業展開を行ないます。アジア圏での事業強化として、昨年11月のシンガポール連絡事務所開設に続き、年内に韓国に独資の現地法人を設立する予定です。これにより韓国における当社商品のプレゼンスの向上をはかり、売上増を目指します。欧州・アメリカでは、それぞれの拠点および代理店を通じてエリアにおける売上増を目指します。また、海外規格の取得を積極的に進め、競争力のある商品開発を加速します。

## ③新事業・新技術の構築

これまで新コスモス電機グループは、ガス警報器・ガス検知器を商品としてお客様に提供してまいりましたが、今回のフィガロ技研株式会社のグループ化に伴い、新コスモス電機グループとしてデバイスとしてのガスセンサ・ガスセンサユニットの販売も行なうこととなります。

これにより、IoTやAIなどの最新技術への対応をはかり、また無線技術や省電力化への対応などによるお客様のニーズにあった商品開発を進めます。

## ④エネルギー多様化への対応

ガスの自由化・電力の自由化によりエネルギー市場では大きな変化が想定され、警報器においても顧客ニーズ・流通・価格などの面で変化・多様化への対応が求められます。ニーズに対応した高機能・高品質の商品をラインナップし、生産の効率化・合理化をはかることで、こうした変化に対応していきます。また水素など新たなエネルギー市場にも対応した商品を提供していきます。

## ⑤新市場への対応

市場ニーズに対応できる商品を的確に投入して売上増につなげます。また法改正による市場の変化を確実にとらえ、特に労働安全衛生法やフロン排出抑制法などすでに改正が行なわれている法令については、対応商品による売上拡大をはかります。

## ⑥人材

「グローバル人事制度の整備」と「顧客対応力の高い人材の育成」を基本方針とします。その上で、性別・年齢・国籍などにとらわれない、積極的な人材の登用・採用を推進します。またワークライフバランスのあり方を見直し、生産性の高い働き方を推進するとともに働きやすい環境整備に取り組みます。

## 3. 経営目標

①売上高：中期経営計画最終年度（2018年度）に、285億円以上を目指す

②売上高営業利益率： 10%以上を目指す

③海外売上高比率：中期経営計画最終年度に25%以上を目指す

④設備投資：期間中に40億円の設備投資を行なう（通常投資を含む）

売上計画（本年度（2016年度）と最終年度（2018年度））

（単位：百万円）

	2016年度 (2017年3月期)	2018年度 (2019年3月期)
売上高	24,942	28,566
家庭用ガス警報器関連	11,755	13,633
工業用定置式ガス検知警報器関連	6,518	7,137
携帯用ガス検知器関連	5,310	5,881
その他	1,359	1,915
営業利益 *カッコ内は営業利益率	1,738 (7.0%)	2,891 (10.1%)
ROE	4.1%	5.9%

#### 設備投資

本中期経営計画期間は、2014年度に竣工したガスセンサの研究開発ならびに製造の中核施設である「コスモス センサ センター」の本格稼働と、グループ会社化したフィガロ技研株式会社との関係強化により、技術開発力を向上させ新たなセンサや商品の研究開発を推進する期間と位置付けております。そのような観点から、この期間における設備投資は、①商品開発への投資 ②センサ開発力・生産能力の向上のための投資 ③商品生産の効率化のための投資 を中心として、3年間で40億円の投資を行ないます。

#### 4. 株主還元

配当につきましては、業績や設備投資計画とあわせて総合的に勘案し、安定して継続的な配当を実現することで、株主の皆さまへの利益の還元につとめてまいります。なお、当期の年間配当につきましては、11月11日に発表いたしました平成29年度3月期第2四半期決算短信記載の通り1株当たり24円を予想しております。

以上